

## 電力システム改革第 2 段階への移行に伴って生じている諸問題について

当機関が平成 28 年 4 月 22 日に報道発表を行いました電力システム改革第 2 段階への移行に伴って生じている諸問題について、その後の状況変化も含め概要を以下のとおりご報告します。

### 1. 報道発表の概要（詳細は別紙 8-1 参照）

広域機関として、電力システム改革の中核を担うべき立場から、その重大性を認識し、以下の 2 点について報道発表を行いました。

#### （1）広域機関システムの開発遅延及び不具合

本年 4 月に運用を開始した、当機関のコンピュータシステム「広域機関システム」において、一部機能の開発が遅延しております。また、3 月 31 日に卸電力取引所との通信不具合が発生し、時間前市場が一時的に停止しましたが、不具合対策を実施し 4 月 1 日に取引が再開されております。（3 月 29 日、4 月 1 日にそれぞれ公表済み）

#### （2）計画値同時同量制度への移行に伴う問題

事業者の皆さまが事前に立てた発電/販売量の計画と、実際に発電/販売した実績との差について、一般送配電事業者との間の契約に基づき事後精算する仕組み（計画値同時同量制度の下でのインバランス料金の精算）に関して、本年 4 月以降、その業務が関係者間で円滑に進んでいないという問題が発生しています。

### 2. その後の状況

#### （1）広域機関システムの開発遅延

開発が遅延し、段階的に運用開始を行っている主な連系線管理機能の状況は以下の通りです。

- ・ 通告変更機能 4 月 27 日運用開始
  - ・ 連系線を活用した時間前市場の取引に係る機能 6 月 3 日運用再開
  - ・ 週間連系線利用計画の更新機能 6 月 4 日～6 月 17 日分から運用開始※
  - ・ 週間連系線利用計画の変更機能、  
長期～月間連系線利用計画の更新および変更機能 順次運用開始予定
- 上記以外の機能（需給監視等）については順調に稼働しております。

※ 週間計画の更新開始にあたって連系線空容量の通知、算出に係るトラブルが発生しており、都度必要な措置をとっております。（詳細は別紙 8-2 参照）

#### （2）広域機関システムの不具合

##### [JEPX 時間前取引に与えた問題]

連系線を利用した取引に関する業務は、4 月 1 日に運用を開始する予定でしたが、連系線管理機能の一部機能の開発遅延に伴い 4 月 28 日に運用開始を変更しておりました。しかし、同日、受付開始直後に不具合が発生したことから、再度受付を停止しました。

原因は、広域機関システムでデータ変換処理を行う一部プログラムに問題があったことによるものでした。

その後、当該プログラムは、異常が発生しないよう修正を行い、関連機能についても総点検を実施の上、改善を加え、6月3日正午に取引の受付を再開しております。(詳細は別紙8-2参照)

### (3) 計画値同時同量制度への移行に伴う問題

#### [計画データの誤り]

当機関の事前の周知等が不十分であったこともあり、ご提出いただいている計画データに誤りが見られる状況が継続しております。

当機関では、各事業者さまに誤りの内容を個別にご連絡差し上げる取組を継続するとともに、先日5月16日から20日にかけて、計画提出に係る講習会を開催し、129社206名にご参加いただきました。また、計画データの不整合があった場合に再提出を促すアラート機能の具備など、システム面の対応も進めているところです。

現在、計画データの誤り件数は徐々に減少しつつあるものの、可及的速やかにこれを解消する必要があります。事業者さまにおかれましては、取引先との整合のとれた適切な計画をご提出いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

### 3. まとめ

上述の諸問題により、事業者の皆さまにご迷惑をお掛けしていることを改めてお詫びいたします。当機関といたしましては、広域機関システムの開発が遅延している機能の早期の運用開始及び各種計画関連業務の円滑な運用に向け全力で取り組んで参る所存です。

事業者の皆さまに引き続きご不便をお掛けいたしますことを重ねてお詫び申し上げます。

以 上